



## C型肝炎は飲み薬で治る時代になりました

当院ではC型肝炎のインターフェロンフリー（インターフェロンを使用しない内服薬治療）による積極的な肝炎治療を行っています。お悩みの方は当院までご相談ください。

C型慢性肝炎ならびにC型代償性肝硬変に対して、インターフェロンを必要としない全く新しい治療法で、ウイルスを直接標的として開発された抗ウイルス薬の2剤（ダクルインザ+スンペプラ）を24週間服用するだけの治療法です。国内では、治癒率84.7%という有効性が確認されています。

この治療は以下のような患者さんを対象としております。

- ・ 高齢や合併症（肝硬変、貧血、好中球減少、血小板減少等）の為にインターフェロン治療を受けられなかった
- ・ インターフェロンの副作用の為にインターフェロン治療を継続できなかった方
- ・ 過去にインターフェロン療法で効果がなかった方

インターフェロンフリー療法は副作用も少なく、これまで様々な理由で治療をためらっていた患者さんも、ぜひ一度治療を受ける価値のある方法と思われれます。また医療費の面でも、医療費助成対象治療ですので、この新しい治療法について検討されてみてはいかがでしょうか。

### 肝炎治療の医療費助成

#### ■自己負担額

ウイルス性肝炎の治療では、治療費が高額になっても医療費の助成を受けることが

できます。

自己負担額は月額1万円または（世帯所得の高い方は）2万円までに軽減されます。

## ドラッグインフォメーション(効能又は効果、用法及び用量)

### 【ダクルインザ・スンペプラ併用療法の適応】

#### ■効能又は効果

セログループ1(ジェノタイプ1)のC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善

#### ■ダクルインザ錠

通常、成人にはダクラタスビルとして1回60mgを1日1回経口投与する。

本剤はアスナプレビルと併用し、投与期間は24週間とする。

#### ■スンペプラカプセル

通常、成人にはアスナプレビルとして1回100mgを1日2回経口投与する。

本剤はダクラタスビル塩酸塩と併用し、投与期間は24週間とする。